

子猫3匹、
グマのえじき

若い男が投げ込む

王子動物園



目撃した大阪府豊中市内の幼稚園教諭や飼育係の話では、先月二十三日午後一時二十分ごろ、北極クマの「アイス」（オス二歳）と「みゆき」（メス一歳）を放している運動場に突然、若い男が口を縛った白いビニール袋を鉄サク越しに投げ込んだ。二頭のクマが近づいて袋を引き裂いたところ、中から子猫三匹が出てきた。

クマは逃げようとする猫を捕まえてかみつき、知らせて飼育係が駆けつけた時には、一匹は食べられて姿はなく、もう一匹も血まみれになっていた。飼育係がクマを獣舎に追い込んだが、残りの子猫もまもなく死んだ。猫は生後二週間くらいだったという。

クマを見ていた園児や小学生ら約五十人は、目前で起きた残酷シーンにぼつ

神戸市立王子動物園（同市灘区）で先月、北極クマの運動場に若い男が子猫三匹を袋に入れて投げ込み、幼稚園児ら五十人の目前で、クマにかみ殺されるというショッキングな事件があったことが二日、明らかになった。幼稚園児らは「かわいそう」「やめて」などの悲鳴を上げて、パニック状態になった。兵庫県警灘署は動物保護法違反の疑いで捜査を始めたが、動物園関係者は「四十二年の園の歴史で、こんなむごい出来事は初めて。絶対に許せない」と怒りをあらわにしている。

北極グマの「アイス」は昨年十一月に北海道の釧路動物園、「みゆき」は今年一月に大阪の天王寺動物園から入園。アジアリングが

子猫を投げ込んだのは白
色トレーナーに赤いリュッ
クサックを背負った長髪の
男で、一部始終を見たあと
騒ぎに紛れて立ち去ったと
いう。同園では、変質者が
投げ入れたとみており、灘
署は動物虐待にあたるのと
みて捜査に乗り出した。

引率の先生が見せないように園児らをサクから遠ざけたが、みんな青ざめ、おびえていたという。飼育係がエサとして与えたと誤解して「なんてかわいそうなことをするの」と詰め寄る母親もいた。

運動場は、プールをはさんだサク（高さ一・七呎）の外から見物するようになっている。同園には、事件当日、小学生や幼稚園児ら約六千六百人が訪れていた。

る人がいるなんて信じられない。子供に『子猫がかわいそう』といわれ、どう答えていいかわからなかった。二度と思い出したくない」と、いまだにショックがさめやらぬ様子だった。